

## 事業計画書

事業名	Living CUBE設置・メンテナンス
実施場所	沼津市内 中央公園他
実施予定期間	平成30年4月2日～平成31年3月31日

## ◎実施内容

日程	実施項目・作業項目
	<p>※イベントや研修会等の行事日程だけでなく、実施内容(打合せ・会議・資料作成・参加者募集・準備・検討会)、実施場所、参加対象、人員配置、役割分担など、事業期間すべてにわたる実施内容を記載して下さい。</p> <p>沼津市では市役所の活動としてリノベーション推進、創業支援を行っている。事業を起こすうえで、初期投資が最初にあたる壁、リスクであるが、これを下げる場として、イベントでの屋台としての出店が考えられる。沼津では様々なイベントがかなりの頻度で開催されているが、このイベントで屋台として「Living CUBE」を貸し出す。タープなども備え、客席部分までも提供することで、より簡便にテスト出店を可能としたい。</p> <p>CUBEとCUBEの間にタープなどをかけ、夏、冬、晴天、小雨にかかわらずイベントで利用できるようにし、広範な利用方法を提供することで、より多くの市民が利用できるようなものとしていきたい。</p> <p>また、イベントがない日においては、市民の憩いの場として活気のある公共エリアを創出したい。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 行事日程 <ul style="list-style-type: none"> <li>7月／中央公園「夏フェス」</li> <li>8月／ジャンボひものセンター「ジャンボ祭り」</li> <li>9月／中央公園&amp;狩野川河川敷「THIS IS NUMAZU」</li> <li>10月／仲見世商店街「おいでよ沼津 文化祭」</li> <li>11月／御用邸「松籟の宴」</li> <li>11月／ラクーン「スケールラボラトリー」アートキャンプ</li> </ul> </li> <li>・ 実施内容 <ul style="list-style-type: none"> <li>Living CUBE設置および貸し出し</li> </ul> </li> <li>・ 実施場所 <ul style="list-style-type: none"> <li>市内 中央公園他</li> </ul> </li> <li>・ 参加対象 <ul style="list-style-type: none"> <li>今後も多くの方々に活用していただきたい。</li> </ul> </li> <li>・ 人員配置 <ul style="list-style-type: none"> <li>運搬と解体・組立はご利用者ご自身に対応依頼</li> </ul> </li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 役割分担 構成員名簿のとおり。</li>   <li>・ その他 設置台数：3台 ※現状は2台設置済み 設置予定日：2018年4月目途 貸出台数：設置台数全数貸し出し可能</li>   <li>メンテナンス <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 点検実施（2か月に1回程度）</li> <li>・ 補修塗装（年1回）</li> <li>・ 経年劣化部分修理（点検後都度実施）</li> </ul> </li> </ul>
--	---

### ◎事業効果

※事業の効果を記載して下さい。

ソフト部門のステップアップ型事業・ハード部門4事業については、事業効果に対して、客観的な評価ができるよう、成果指標と数値目標を設定するなど、その検証方法を必ず明記して下さい。

年間20回以上のテスト出店を目標とする。

イベント時だけでなく日常における飲食提供ブースとしての活用について、公園管理者と調整する。

### ◎評価の視点に合致していることの説明 ※評価の視点については、募集の手引きを確認して下さい。

公益性	<p>※不特定多数の住民の利益の増進、地域のまちづくりの推進に寄与する事項等を記載して下さい。</p> <p>イベントでの利用がないときはベンチ、ガーデンテーブル等としても利用いただくことを想定している。</p>
発展性	<p>※活動の広がりや波及効果がどのくらい見込め、地域の発展・活性化につながるのか記載して下さい。</p> <p>市役所に施策である「創業支援」と連携し、創業するための学習からもう1歩踏みだした、「実際に商売をやってみる」というレベルの支援となり、商工の活性化につながる。</p>
地域性	<p>※地域の実情・課題の解決に向け工夫した点、地域資源の活用などについて記載して下さい。</p> <p>ほぼ通路と化している中央公園を本来の「公園」「PARK」にすることで、市街地の活性化につながる。</p>
必要性	<p>※事業を実施する意義や、補助金の交付が有益で質の高い事業展開につながる理由について記載して下さい。</p> <p>市内の中心地で創業支援の場を設定することで、活性化につなげてPR効果も期待でき、創業のパターン、実例として例示、創業者の創出が期待できる。</p>

<p>先導性</p>	<p>※事業の新規性や独自性など、工夫した点について記載して下さい。</p> <p>公共空間を利用するため、様々な使い方を提案、活用できるものを考えた。そのために、汎用性を高め、利用する方が好きな使い方をできるフレームとして「Living CUBE」は考えられた。設置にあたり、一つの使い方を提示し、利用者側から新たな利用方法を逆提案されることを期待している。</p>
<p>継続性</p>	<p>※助成事業終了後も継続的・自立的な活動とするために、どのように取り組んでいくかについて記載して下さい。</p> <p>屋台等で占有利用する場合に、少額の賃料をいただき、メンテナンス費用として充当していきたい。</p>